

# 平成28年度ホタテガイ採苗情報（第3報）

平成28年4月21日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



調査定点で稚貝の付着を確認。間もなく採苗器の投入時期と予想。

## <調査結果の概要>

- 唐丹湾の水深10m層の水温は、9.1℃と前回調査に引き続きかなり高めで、透明度は12mでした。
- 200μm未満の小型ラーバが増加し、200μm以上の大型ラーバも1個確認されました。
- 試験採苗器への稚貝の付着も確認されました。
- その他の調査定点でもラーバが確認されています。
- 水温は高めで推移し、大型ラーバや付着稚貝も確認されていますので、採苗器の投入適期は、間もなくと予想されます。

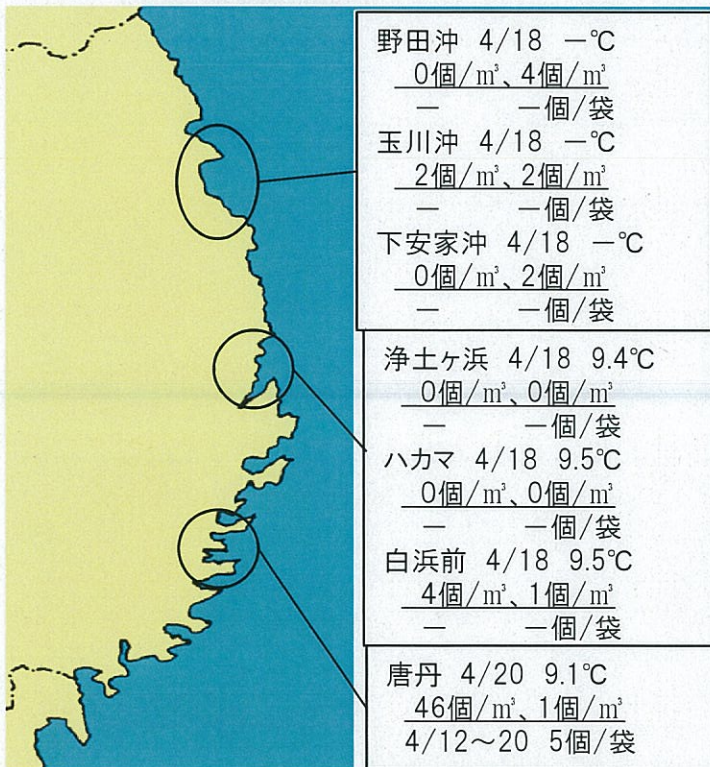


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温  
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)  
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

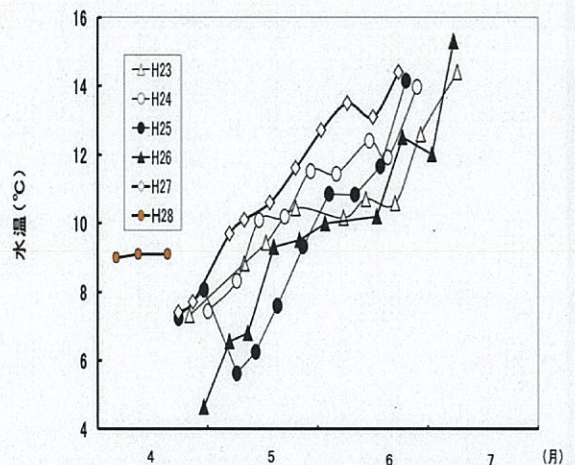


図1 唐丹湾における水深10m層の水温

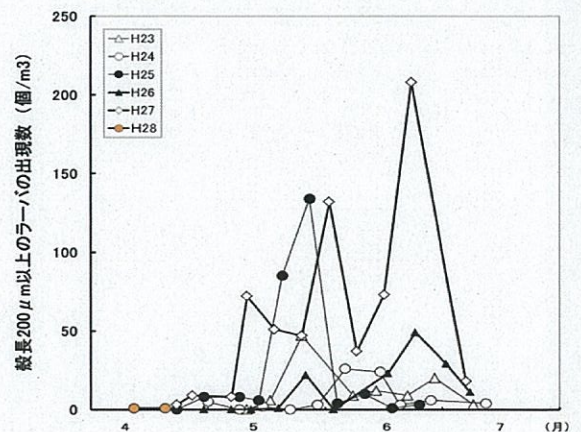


図2 殻長200μm以上の幼生出現数

次報は、4月28日に発行する予定です。